



日本実験動物技術者協会 東海支部会報

2012 年 1 号 (通算 45 号)

目次

1. 開催のご案内

- (1) 基本技術講習会第 5 回 2

2. 報告事項

- (1) 『第 38 回日本実験動物技術者協会東海支部総会』 3
参加者からの感想文 4
(2) 平成 23 年度 第 5 回役員会 5
(3) 平成 24 年度 第 1 回役員会 5

3. その他

- (1) メーリングリスト登録について 5
(2) 年会費について 6
(3) HP についてのお知らせ 6



1. 開催のご案内

(1) 『実験動物と動物実験 基本的動物実験手技(第5回)』

日程：平成24年7月21日(土)～7月22日(日) 2日間
21日(土) 13:00～17:20
22日(日) 9:00～17:00 終日

会場：藤田保健衛生大学 基礎科学実習センター等

講習内容：

- | | |
|---------------------------|--------|
| 1) 実験動物概論 | (講義) |
| 2) 動物実験倫理 | (講義) |
| 3) マウス・ラットの取り扱い | (実技講習) |
| 4) マウス・ラットの保定と個体識別 | (実技講習) |
| 5) 麻酔、投与、採血、採尿等の実験手技 | (実技講習) |
| 6) マウス・ラットの解剖、臓器摘出方法、安楽死法 | (実技講習) |
| | 他 |

これまで好評をいただきました「基本的動物実験手技」を今年も開催いたします。この講習会では、実験動物技術者として欠くことのできない基本的な技術の習得・向上を中心とし、動物実験における技術者の重要性、技術者の心構えなど、日常の業務にすぐに反映できる講習会を目指しております。また、実技研修を通して皆様方の交流の場が提供できればと思っています。

詳細はHPでご案内しておりますのでご参照ください。

2. 報告事項

(1) 第38回日本実験動物技術者協会東海支部総会

日時：平成24年3月24日(土) 13:10～17:00

会場：名古屋市立大学川澄キャンパス医学部同窓会館2階

【総会議題】 13:10～13:40

- ① 平成23年度事業報告
- ② 平成23年度収支決算報告・備品目録および会計監査報告
- ③ 新役員の選出(任期H24・4～H27・3)
- ④ 平成24年度事業計画(案)
- ⑤ 平成24年度予算(案)

⑥ その他

添付資料の通り承認されました。

◇研究会◇ 13:50～17:20

講演Ⅰ

「適正な動物実験の実施についての考察」

有限会社リジョイス 笠井 一弘 先生

講演Ⅱ

「動物園・野生動物を預かる」

財団法人 日本モンキーセンター 附属博物館世界サル類動物園
加藤 章 先生

講演Ⅲ ー実験動物福祉の実践ー

「ラットにおける動物倫理的配慮の実践：処置馴化法の効果と注意点」

第一三共（株）安全性研究所 根津 義和 先生

「米国動物実験施設における実験動物福祉事情」

独立行政法人 国立長寿医療研究センター実験動物管理室

小木曾 昇

名古屋大学環境医学研究所近未来環境シミュレーションセンター

伊藤 麻理子



笠井先生のご講演



加藤先生のご講演

【懇親会】 17:40～

場 所： 医学部同窓会館（名古屋市立大学川澄キャンパス）

「適正な動物実験の実施についての考察」を拝聴して感じたことは、動物実験に携わるという事には社会的責任があるということで、多くの実験施設の管理運営が実験成績を保証するという認識の不足が問題であるということです。また、動物福祉の観点から一定以上のレベルの実験技能を伴って初めて苦痛軽減処置ができるのにそのことが理解不十分であることが挙げられているように感じました。適正に実施できない場合には法的あるいはマスコミによる非難などの制裁を受けることもあります。動物実験施設管理者及び飼育者等は動物実験成績の正確さを裏付けるために実験施設の日常管理を適正に行なうことが必要であり、飼育者と実験者の情報の共有が実験動物の福祉および動物実験の質を向上させることにつながることを学びました。

「動物園・野生動物を預かる」を拝聴して感じたことは、動物実験の世界では「サル」という動物に対して、「サル」という枠内で種属を一緒にして飼育している所もあるようですが、動物園での飼育技術者は種属別に扱っています。飼育環境が野生とは異なる点で精神的に弱ったり、常に人に見られている点でストレスがかかり、体調不良に陥る事もあります。そこで本来の野生での生活を実現させるために人の視線が気になるときはいつでも隠れられるように飼育環境が整備されているとの事です。この点に関しては、環境エンリッチメントに対応するのでないかと思いました。また、飼育員の体調変化により動物にも変化が現れることは驚きでした。そこで、「動物実験として飼育中の動物には何をしたらいいのか？」という疑問が浮かびました。実際に動物福祉の観点から、環境エンリッチメントや優しく声をかけるなどの行動によりストレス緩和につながると改めて思いました。

「ラットにおける動物倫理的配慮の実施：処置馴化の効果と注意点」を聞いて感じたことは、保定を行う際に「咬まれるかもしれない」という恐怖心から動物に警戒心や苦痛を与えると同時に、それがミスにつながり、さらなる苦痛を与えることになりラットの警戒心を強めてしまい技術向上にはつながらないという悪循環が生まれます。そこで、処置に馴らすために馴化（処置馴化）を行う方法を学びました。手順として①慎重に捕獲し落ち着かせる、②全身をマッサージして反らせる（腰→肩→首の順で）、③体を伸ばす（後ろ足を伸ばすことと数秒間保持）があり、ポイントとしては常に脱力しているかを確認しながら処置を行うことです。この処置馴化を行う事により動物の従順・恐怖心の緩和により動物へ論理的配慮を実践できるようになり、技術向上等につながると思い実際に習得していきたいと感じました。

「米国動物実験実施における実験動物福祉事情」を拝聴して感じたことは、米国では飼育者はマスク・手袋・クリーンシューズだけで作業を行っており、人獣共通感染症の恐れがないのかと考えられるが、個別換気ケージを採用しさらに病弱と思われる個体には専属の獣医が毎日観察する事で異常の早期発見をし、人獣共通感染症のリスクを減らしている様に感じました。さらにカルテや補助

食給餌を行い、詳細な管理は日本では難しいのではと思った。また、動物福祉の観点から環境エンリッチメントは当たり前のように使用し、さらにカニクイザルやヒヒにはテレビやビデオを見せ、ブタの飼育室にはラジオを流すなどを行い、威嚇行動を起こさず逆に人に寄り付こうとする行為を見せることにもさらに驚愕しました。

今回の研究会に参加して様々な設備機器の種類や飼育環境の相違点において大変学ぶべきことが多いと感じました。実際に飼育管理者として今以上に技術の習得と施設運営についての知識向上を目指すためにも機会があれば今後ともぜひ参加していきたいと思います。

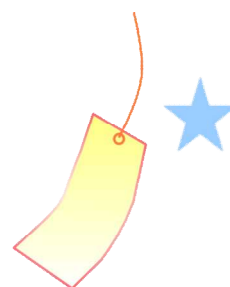
(2) 平成 23 年度第 5 回東海支部役員会

日 時：平成 24 年 3 月 24 日（土）9：30～12：00

場 所：名古屋市立大学川澄キャンパス医学部同窓会館

議 題：

- 1, 第 38 回支部総会・研究会について
総会・研究会の役割分担等
- 2, 役員内規について
事務局細則の制定 ML 内規制定
- 3, 役員の役割分担について
- 4, 基礎的動物実験手技について
- 5, 実技講習会について



(3) 平成 24 年度第 1 回東海支部役員会

日 時：平成 24 年 6 月 16 日（土）14：00～17：00

場 所：藤田保健衛生大学医学部 1 号館 502 会議室

議 題：

- 1, 理事会報告
法人化について
全国総会について
- 2, 基本的動物実験手技講習会（第 5 回）について

3. その他

(1) メーリングリスト登録について

東海支部では従来より PDF 会員と称し、ご希望があった会員の皆様の

メールアドレスをメーリングリスト（ML）に登録し、会報の発信等を行ってきました。最近では多方面からの情報の配信の必要性もあり、今後は会報のみならずさまざまな情報を発信していく予定です。郵送による情報の提供よりも早く、またML会員だけに送られる情報もありますので、ぜひMLに登録していただきますようご協力をお願いします。なお、お知らせいただきました個人情報（メールアドレス等）はMLのみに使用し、他には一切使用いたしません。

＊ML登録希望の方は、東海支部事務局まで e-mail にてお申し込み下さい。

事務局 e-mail mailtokai@jaeat-tokai.org

（２）年会費について

本協会は会員の皆様の会費により運営されています。本年度の会費が未納の方は至急お振込みをお願いいたします。

年会費：6,000 円

振込先 名 称 ： 日本実験動物技術者協会
口 座 ： 00130-9-102291
取扱機関 ： 落合郵便局

（３）HPについてのお知らせ

東海支部では、支部の活動やさまざまな情報をより早くお知らせするため、支部HPを活用しております。随時更新していきますので、ぜひ皆様もご覧ください。

また、ご意見、ご希望がありましたら東海支部事務局（担当：羽根田）までお知らせください。

HPのURLは、 HP：<http://www.jaeat-tokai.org> です。





Japanese Association for Experimental Animal Technologists TOUKAI branch

2012 年 6 月 No. 45

<発行者> 支部長 前田 典彦

<発行所> 日本実験動物技術者協会東海支部

<事務局> 事務局長 羽根田 千江美

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98

藤田保健衛生大学 疾患モデル教育研究センター

TEL&FAX 0562-93-9398

e-mail: mailtokai@jaeat-tokai.org

HP: <http://www.jaeat-tokai.org>